

教科 音楽 学年 第2学年

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ガイダンス 歌の基本を確認しよう 3節合唱に親しもう ○語り合おう	4	音楽の授業流れや目標を理解する 歌の基本を身につける 声部の役割と曲の形式や強弱表現との関わりを理解し、曲想を感じてふさわしい表現を創意工夫する。	パートの音域に応じた声の音色や響きと発声との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけている。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけている。	旋律・テクスチャ・形式を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気や感覚を感じながらふさわしい表現を創意工夫している。	言葉のまとり、声部の役割を生かして歌う活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に取り組もうとしている。+J2.J7
曲の背景と音楽の特徴を関わらせて聴こう ○運命	1	・動機やソナタ形式と曲想との関わりを理解している。 ・曲の背景となる文化や歴史を理解し、作曲者の表現を味わって聴く。	・性格の異なる二つの動機やソナタ形式と曲想との関わりについて理解している。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解している。	旋律・テクスチャ・構成を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気や感覚を感じながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	二つの動機の性格の違いや音楽の構成に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に取り組もうとしている。
曲にふさわしいアーティキュレーションの工夫しよう ○交響曲第5番 短調第4楽章	4	リコーダーの基本を身につける アーティキュレーションの奏法を使い分け、曲にふさわしい表現を工夫する	・リコーダーの音色や響きと奏法の関わりを理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するためのランニングの技能を身につけている。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身につけている。	リズム・旋律・テクスチャを知識し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している。	曲想にふさわしいアーティキュレーションの使い分けに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に取り組もうとしている。
混声合唱に親しもう ○合唱コンクール課題曲 ○合唱コンクール自由曲	3	・各合唱曲の特徴をとらえ、自分なりに批評している。 ・旋律・リズム・テクスチャを知覚し、音と音を進めぬ。	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた初声との関わりについて理解している。 ・表現に必要な発声、言葉の発音、身体を使い方を身につけている。 ・全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけている。	音色・リズム・旋律・テクスチャ・強弱・構成を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気や感覚を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している12.17。	仲間と協力して、思いや意図をもって合唱表現を工夫する活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に取り組もうとしている。
豊かな合唱表現を工夫しよう	5	曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解して、全体の響きや各声部の声聴きながら、合わせて歌う。	・全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけている。 ・曲想と音楽の構造との関わりを理解している。	音色・リズム・旋律・テクスチャを知識し、それらが生み出す特質や雰囲気や感覚を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している12.17。	
仲間と協力して合唱を創ろう	4	思いや意図をもって、ふさわしい表現を創意工夫する。	・全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけている。 ・曲想と音楽の構造との関わりを理解している。	旋律・形式・テクスチャを知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気や感覚を感じながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
バイブオルガンの音の重なりを耳を澄ませよう ○フーガ短調	1	主題の重なりや調性的変化を知覚し、それと曲想の関わりを理解し、フーガを味わって聴く。	・バイブオルガンの音の重なりや調性的変化を知覚し、それと曲想の関わりを理解している。 ・「さくら」の前奏・間奏・後奏に含み合いをもつて、音の選択や組み合わせをすることができる。	旋律・形式・テクスチャを知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気や感覚を感じながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	バイブオルガンの仕組みや、主題の重なりや変化に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に取り組もうとしている。+J8.J12的に取り組もうとしている。
詩と歌詞のつながりを感じて歌おう 形式を生かして表現しよう ○浜辺の歌 ○早春賦	4	二節形式、強弱表現と歌詞との関わりを理解して、曲想を感じてふさわしい表現を工夫する	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、必要な発声・言葉の発音・身体を使い方などの技能を身につけて、歌唱している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するための技能を身につけている。	強弱・形式を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気や感覚を感じながらふさわしい表現を創意工夫している。	音楽を理解することで詩の理解が深めることに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に取り組もうとしている。
平調子の特徴を生かして創作しよう	2	平調子の音楽的特徴とそれらが生み出す雰囲気や響きを理解し、イメージをもつて音の組み合わせを創意工夫する。	・平調子の音のつながりや特徴を理解している。 ・「さくら」の前奏・間奏・後奏に含み合いをもつて、音の選択や組み合わせをすることができる。	旋律・リズム・構成を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気や感覚を感じながらふさわしい創作表現を創意工夫している。	「さくら」の前奏・間奏・後奏にふさわしい音を選ぶ活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に取り組もうとしている。
日本の音楽の固有性を探ろう ○越天楽	1	雅楽の特徴とその背景を理解し、日本音楽の美しさや固有性を味わって聴く。	・雅楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解している。 ・我が国の音楽の特徴と、その音楽の特徴から生まれる音楽の固有性について理解している。	・音色、速度、テクスチャ、構成を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	雅楽の特徴とその背景となる文化や歴史に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に取り組もうとしている。
3年生を送る合唱 ○あなたのことを ○3年生に送る曲	6	曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解して、思いや意図をもって、ふさわしい表現を創意工夫する。	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた初声との関わりについて理解している。 ・表現に必要な発声、言葉の発音、身体を使い方を身につけている。 ・全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけている。	音色・リズム・旋律・テクスチャ・強弱・構成を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気や感覚を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している。	仲間と協力して、思いや意図をもって合唱表現を工夫する活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に取り組もうとしている。